番組表 (G ガイド) を受信する

お買い上げ後、すぐには番組表(Gガイド)を表示させることはできません。まず番組表(Gガイド)データの受信が必要です。

準備
- 時刻が正しく設定されているか確認する。**(時刻が合っていないとき ➜35)**
- 市外局番チャンネル設定を行う。**(➜26)**

データ送信時刻 (➜28) の 10 分以上前に本機の電源を切る

本体表示窓で、データ受信の様子を確認できます。

例)

電源を切った状態 ➜ データ受信中(数十分かかります) ➜ 受信完了

- "EPG" 表示中に電源を入れた場合は、データを受信できません。
- 本機を設置した時間帯によっては、番組表 (G ガイド) を表示できるまでに 1 日程度かかる場合があります。
- 通常、番組表 (G ガイド) データの受信は、電源「切」状態で行うことをおすすめします。電源「入」状態でデータ受信するには、いくつかお気を付けいただきたい点があります。**(➜28,29)**

こんなときは…

■ **番組表 (G ガイド) データを正しく受信できない** (詳しくは ➜29)
- 初期設定「G ガイド地域」(番組表の地域設定)、「ホスト局」(データを送信する放送局)、番組表 (G ガイド) に表示する放送局それぞれの「放送局名」が正しく設定されていますか? **(➜30,32)**
  「G ガイド地域」「ホスト局」の設定がどちらか一方でも「ーーー」の場合は、データを受信できません。
- 「データ受信時刻」が「自動」に設定されていますか? **(➜33)**
- ホスト局が受信できない (映らない) 場合は、データを受信できません。

■ **本体表示窓に "EPG" が表示されている間は使えないのか?**
- データ受信を中止して使うことができます。初回の番組表 (G ガイド) データ受信後は、データ送信時刻に電源が「切」状態であれば、自動的に新しいデータを受信し、番組表 (G ガイド) の内容を更新します。"EPG" 表示中に電源を入れたり、本機を使用中などでデータを受信しなかった場合は、前回受信したデータが残ります。

■ **表示されない放送局がある**
- 番組表 (G ガイド) が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した「G ガイド地域」に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表 (G ガイド) には表示されません。**(➜29,108)**

■ **番組表 (G ガイド) についてよくあるご質問** (➜29)

SD メモリーカードを再生する (JPEG、TIFF)

SD

本体の[SD]ランプ(緑色)が点灯

準備
- SD メモリーカードを入れる。(カードの出し入れは本機の電源を切った状態で行ってください)(➜41)
- テレビに本機の画面を出す。(➜25)

1. 写真一覧を表示する

2. 写真を選ぶ

3. 画面に表示する

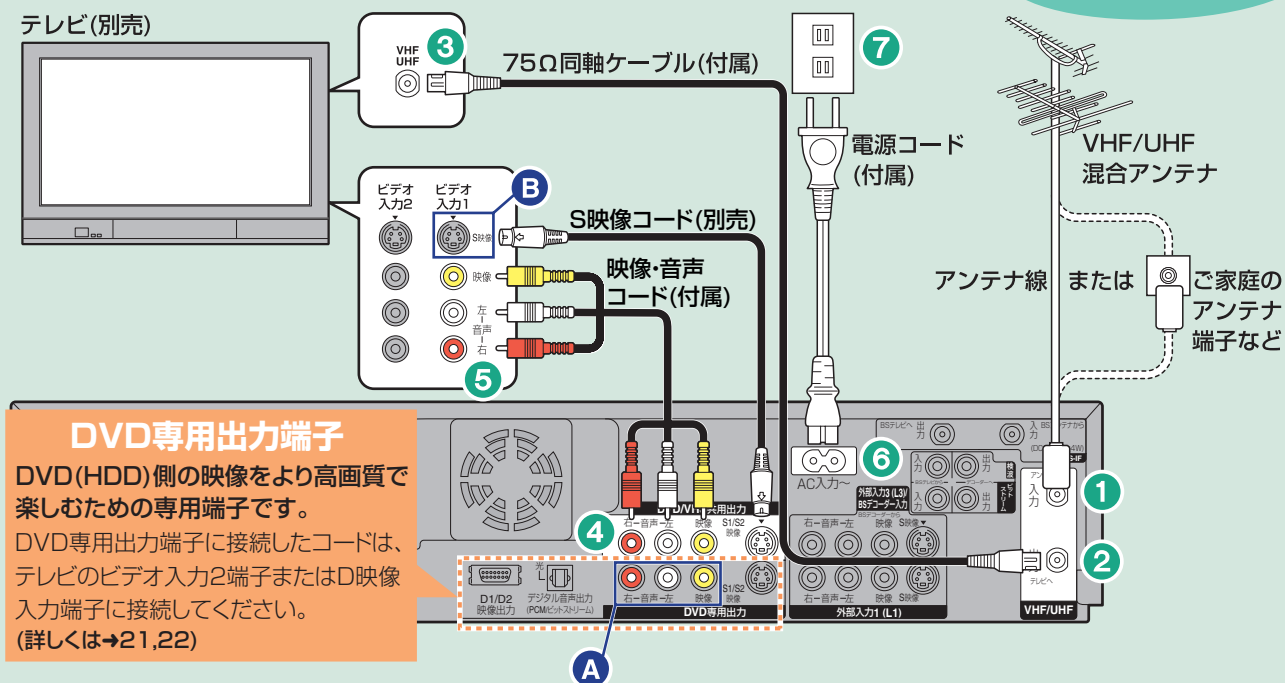
再生をやめる: 停止 を押す

前後の写真を見る: を押す

詳しくは、取扱説明書をお読みください。

取扱説明書で参照していただくページを (➜ ○○) で示しています。

接続する

接続するときは、各機器の電源を切り、乾いた手で行ってください。

1. アンテナ線を、本機の ❶**VHF/UHF 入力端子**に接続する

2. 75 Ω同軸ケーブル (付属) を、本機の ❷**VHF/UHF 出力端子**とテレビの ❸**VHF/UHF アンテナ入力端子**に接続する

3. 映像・音声コード (付属) を、本機の ❹**DVD/VHS 共用出力 (映像・音声) 端子**とテレビの ❺ **ビデオ入力 1 (映像・音声) 端子**に接続する

S 映像コード (別売) をお手持ちの場合は、S 映像コードを接続すると、映像をより高画質でお楽しみいただくことができます。
S 映像コード (別売) をお使いになるときは、本機の ❹DVD/VHS 共用出力 (S1/S2 映像) 端子とテレビの Ⓑ ビデオ入力 1 (S 映像) 端子に接続してください。

4. 電源コード (付属) を、本機の ❻**AC 入力ソケット**とご家庭の ❼ **電源コンセント**に接続する

こんなときは…

■ VHS 側を再生すると、映像も音声も出ない

映像・音声コード (付属) を、本機の Ⓐ**DVD 専用出力 (映像・音声) 端子**に接続していませんか？

本機の ❹DVD/VHS 共用出力 (映像・音声) 端子に接続し直してください。

■ VHS 側を再生すると、音声は聞こえるが映像が出ない

S 映像コード (別売) を、テレビの Ⓑ **ビデオ入力 1 (S 映像) 端子**に接続していませんか？

S 映像コード (別売) を、本機の ❹DVD/VHS 共用出力 (S1/S2 映像) 端子に接続してください。

かんたんガイド

Panasonic®

DVD レコーダー

品番 DMR-EH70V

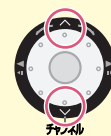
見る・録る

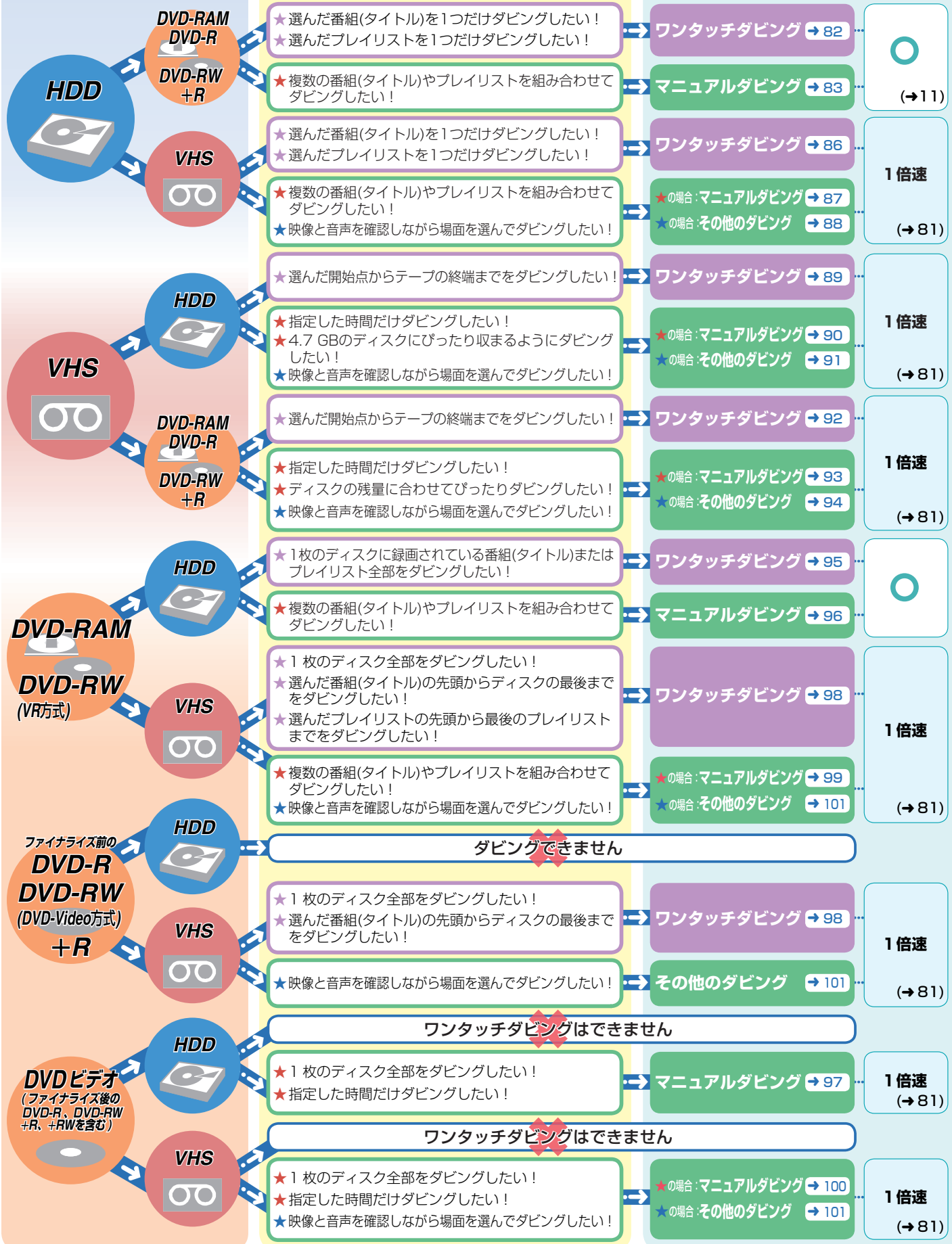
準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜25)
- ディスクやカセットを入れる。

まず HDD DVD VHS で操作の対象を選んだあと、各操作ボタンを押します

ランプが点灯している方に、リモコンの操作モードが切り換わります。
テレビ画面には、ランプが点灯している方の映像が表示されます。

再生

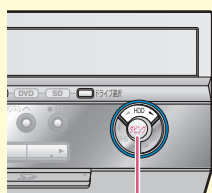
録画

ダビングする

本機ではいろいろなダビングのしかたが選べます。

準備
- テレビに本機の画面を出す。(➜25)
- ダビングしたいディスクやカセット、録画用のディスクやカセットを入れる。
- ワンタッチダビングのときは、ダビング先で録画モード (➜45,71) を選んでおく。(HDD、DVD 間のダビングでは不要です)

ワンタッチダビング

例)HDD から DVD へのダビング

約３秒以上押し続ける

本体表示窓の START が点滅し終わるまで押し続けてください。

[ダビング]ランプが点灯

本体表示窓で、ダビングの方向を確認できます。

例)

ダビング方向

ダビングボタンとダビング方向

HDD ▶VHS

ダビング方向

VHS ▶HDD

ダビング方向

再生中の番組 (タイトル) やプレイリストを１つだけダビング
HDD の再生中に押します

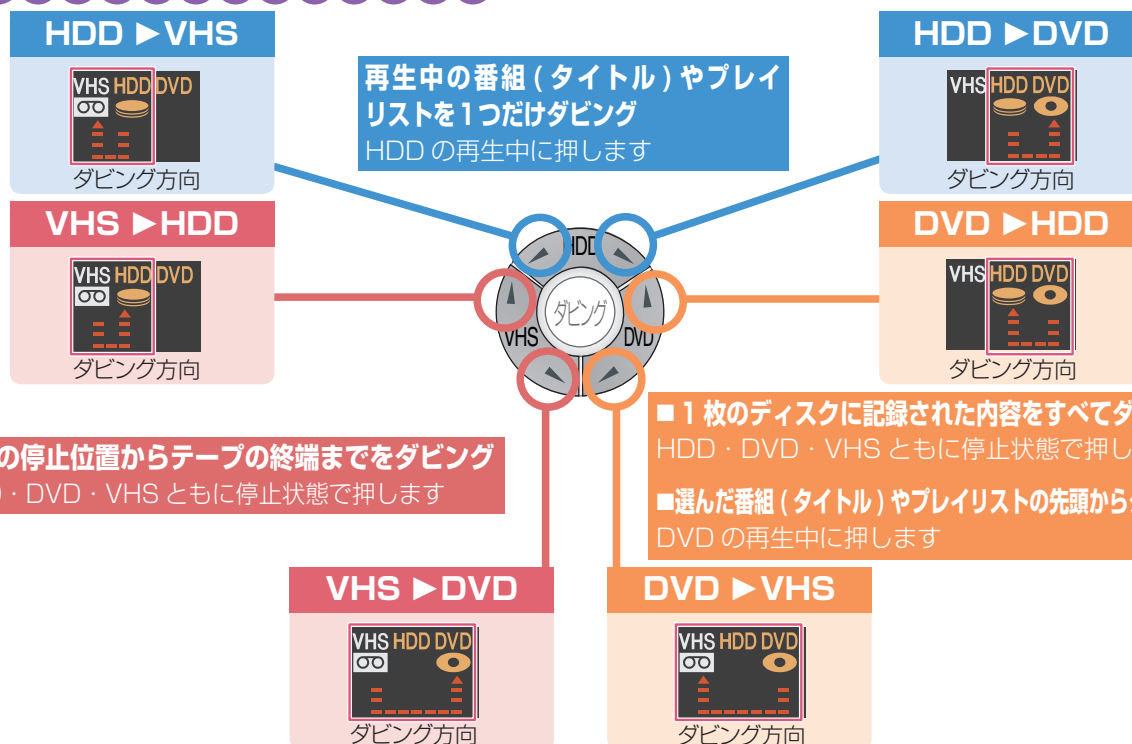
HDD ▶DVD

ダビング方向

DVD ▶HDD

ダビング方向

■１枚のディスクに記録された内容をすべてダビング
HDD・DVD・VHS ともに停止状態で押します

■選んだ番組 (タイトル) やプレイリストの先頭からダビング
DVD の再生中に押します

現在の停止位置からテープの終端までをダビング
HDD・DVD・VHS ともに停止状態で押します

VHS ▶DVD

ダビング方向

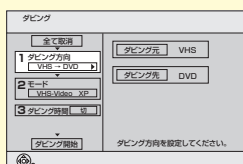
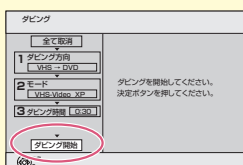
DVD ▶VHS

ダビング方向

マニュアルダビング

例)VHS から DVD へのダビング

1. **ダビング設定画面を表示させる**

2. **画面に従って設定する**

3. **「ダビング開始」を選び、決定する**

ダビング設定画面

例)HDD から DVD へ複数の番組 (タイトル) などを組み合わせてダビング

設定項目　設定内容

ダビング方向
ダビング方向を設定

モード
ダビング素材や録画モード(➜44,71)を設定

リスト作成
ダビングする番組(タイトル)やプレイリストを登録(➜83)

または

ダビング時間
ダビング時間を設定

詳細設定
自動CM早送り(➜81)の切/入を設定

項目の選択：

設定項目の内容を表示：

設定内容の決定・次の画面に進む：

設定項目に戻る：

HDDと本機で録画・再生ができるディスク

ディスクに録画する場合は、目的に合ったディスクをご確認ください。(**詳しくは ➜4**)

特　長	HDD	DVD-RAM	DVD-R (DVD-Video方式)	DVD-RW (DVD-Video方式)	+R	DVD-RW (VR方式)	+RW
記録、再生できるもの	ビデオ·写真	ビデオ·写真	ビデオ	ビデオ	ビデオ	ビデオ再生	ビデオ再生
繰り返し録画	○	○	× 1回のみ録画	○	× 1回のみ録画	× 本機では再生のみ可能です	×
他のDVD機器で再生	—	○	ファイナライズ後に可能	ファイナライズ後に可能	ファイナライズ後に可能	×	×
「1回だけ録画可能」のデジタル放送を録画	○	○ CPRM対応ディスクのみ	×	×	×	×	×
二重放送の主／副音声を両方記録	○	○	×	×	×	×	×
16:9映像の記録	○	○	× 4:3映像になります	× 4:3映像になります	× 4:3映像になります	×	×

二重放送の音声 (➜11)　CPRM 対応ディスク (➜6)　ファイナライズ (➜63)

- **再生のみ可能なその他のディスクについては (➜4)**

DVD-R DVD-RW (DVD-Video方式) +R 海外ドラマなどの二重放送の録画、ダビングについて (➜11,81)

主音声か副音声どちらか一方のみを記録します。
- 本機のチューナーで受信した番組を録画するときは、録画前に初期設定「 二重放送音声記録 」で記録する音声を選択してください。(➜66)
- 他のビデオや各種チューナーなど外部入力に接続した機器から録画するときは、 録画前に接続した機器側で、記録したい音声を出力するように設定してください。

HDD DVD-RAM 「高速ダビング用録画」について (➜11,81)

HDD へ録画・ダビングした番組を、あとで DVD-R、DVD-RW(DVD-Video 方式)、+R へ高速でダビングしたいときは、HDD への録画・ダビング前に初期設定「 高速ダビング用録画 」が「 入 」になっているか確認してください。(➜66)
(お買い上げ時は「 入 」に設定されています)
また、HDD、DVD-RAM への記録時は、「 高速ダビング用録画 」の設定により右記のような違いがあります。
目的に合わせて正しく設定してください。

「高速ダビング用録画」の設定	入	切
二重放送の主／副音声を両方記録	×	○
16:9映像の記録	4:3映像になります	○

「高速ダビング用録画」設定が「入」のとき

再生時

高速ダビング

DVD-R
DVD-RW(DVD-Video 方式)
+R

- HDD、DVD-RAM 間のダビングは「高速ダビング用録画」の設定の入 / 切にかかわらず高速でダビングできます。

こんなときは…

■ カセットからディスクにダビングできない・ディスクからカセットにダビングできない

- 機能選択画面や予約一覧画面、VHS メニュー画面などが表示されているときは、ダビングできません。
- ディスクやカートリッジにプロテクトが設定されていませんか？ (➜62)
- 「つめ」の折れたカセットが入っていませんか？ (➜71)
- コピー禁止処理がされている映像はダビングすることはできません。
- 「1 回だけ録画可能」な番組がダビングされたカセットの場合は、再度、HDD や DVD-RAM にダビングできません。(➜7)

■ FR モードでマニュアルダビングしているのに、最後までダビングできない

- FR モード (➜91) でダビングを開始しても、ディスクの残量が足りなかった場合は、ダビングは中断されます。